

2026 年 9 月 28 日

川崎重工業株式会社

株式会社シンコー

川崎重工とシンコー、40,000 m³型液化水素運搬船向け カーゴポンプの製作について契約を締結

川崎重工業株式会社（代表取締役社長執行役員：橋本 康彦、以下、川崎重工）と株式会社シンコー（代表取締役社長：筒井 幹治、以下、シンコー）は、川崎重工が建造する、日本水素エネルギー株式会社向け 40,000m³ 型液化水素運搬船（以下、本船）のカーゴポンプ^{※1}の製作について、契約を締結しました。



契約調印式の模様

左	川崎重工	執行役員 エネルギーソリューション&マリンカンパニー 船舶海洋ディビジョン長 荻野 剛正
右	シンコー	代表取締役社長 筒井 幹治

本ポンプは、シンコーがこれまでに LNG ポンプで蓄積してきた経験^{※2}と技術の粋を結集し、パイロット実証用液化水素運搬船である「すいそふろんていあ」へ搭載するために開発したポンプをベースに、設計・製作するものです。世界初の商用液化水素運搬船に搭載するために必要な高い安全性と信頼性を持った本ポンプは、液化水素の海上輸送の実現に不可欠な機器となります。

川崎重工とシンコーは、液化水素運搬船の建造を通じて、液化水素サプライチェーン構築の商用化実証に貢献するとともに、2030 年以降の国際的な液化水素サプライチェーンの構築と、カーボンニュートラル社会の実現に向けて取り組んでまいります。

※1：タンカーやケミカル船などの貨物タンクから、原油や化学製品、LPG、LNG などの液体貨物を陸上の施設や他の船へ安全かつ効率的に移送するための専用ポンプ

※2：LNG カーゴポンプ世界シェア 95%（2020～2024 年受注実績 SeaWeb より）



カーゴポンプ（完成イメージ）



参考：40,000m³型液化水素運搬船（イメージ）

◆各社概要

1. 川崎重工業の概要

商号	川崎重工業株式会社
本社所在地	神戸市中央区東川崎町 1 丁目 1 番 3 号
代表者	代表取締役社長執行役員 橋本 康彦
事業内容	航空宇宙システム事業、車両事業、エネルギーソリューション&マリン事業、精密機械・ロボット事業、パワースポーツ&エンジン事業及びその他事業

2. シンコーの概要

商号	株式会社シンコー
本社所在地	広島県広島市南区大州 5 丁目 7 番 21 号
代表者	代表取締役社長 筒井 幹治
事業内容	船舶用 LNG カーゴポンプ、原油タンカー用カーゴポンプ・タービン、陸船用各種ポンプ・蒸気タービン、省エネ用発電機タービン、 鋳鉄・銅合金・ステンレス鋼鋳造品の製造・販売

◆関連リンク

日本水素エネルギーと川崎重工、世界最大となる 40,000 m³型液化水素運搬船の造船契約を締結（2026 年 1 月 6 日）

https://www.khi.co.jp/pressrelease/news_260106-1.pdf